

令和5(2023)年度 栃木県内育英事業等実施状況一覧

令和5(2023)年6月調査

目 次

- | | | |
|--------------------|----|-------|
| 1 奨学金等事業実施状況 | —— | 1～8 P |
| 2 母子父子寡婦福祉資金貸付限度額表 | —— | 9 P |

- ・ 1 は、実施団体の調査（R5(2023).6）による
- ・ 2 は、「県保健福祉部こども政策課」提供

1 奨学金等事業

(1) 実施状況

番号	実施主体 の名称	所在地	電話番号	事業の名称 (貸与・給付等の別) (有利子・無利子の別)	R6(2024)年度採用者募集 予定時期 / PR方法
1	公益財団法人 栃木県育英会	〒320-8501 宇都宮市埜田 1-1-20 (栃木県庁舎西別館3階)	028-623-3459 事務局	①栃木県育英会奨学金 ②栃木県育英会青木誓雄・ 栗田口重平奨学金 ③栃木県育英会大学等 入学一時金 ④栃木県育英会高校等 入学一時金 (すべて貸与・無利子)	①②③④R5.10.2~11.15 (ただし、①の高校奨学金 のみ在学募集ありR6.6月/ ①②③④新聞・ラジオ等、 県内全中学校・高校・市町 等に募集要項配布
2	栃木県 教育委員会	〒320-8501 宇都宮市埜田 1-1-20	028-623-3354 教育政策課	栃木県高等学校等 修学資金 (貸与・無利子)	R6.6月/ 県内国公立高校へ募集 チラシ配布
3	宇都宮市 教育委員会	〒320-8540 宇都宮市旭 1-1-5	028-632-2705 教育企画課	①宇都宮市奨学金 ②宇都宮市交通遺児奨学金 ③宇都宮市入学一時金 ④宇都宮市育英修学資金 (①・②・③:貸与・無利子) (④:返還免除、無利子)	①・②随時募集 ③R5.9~R6.3(予定) ④R6.1月中旬(予定) 市広報誌・ホームページに掲載、各 地区市民センター・出張所・ 図書館・市内各中・高、県内大学 等に募集要項配布
4	足利市 教育委員会	〒326-8601 足利市本城 3-2145	0284-20-2216 教育総務課庶務担当	①足利市奨学金 ②同海外留学奨学金 (①・②は貸与・無利子) ③同交通遺児奨学金(給付)	①R6.2月 ②随時 ③随時 /市広報誌・ホームページ掲載。 市内学校あてに募集要項等送付
5	栃木市 教育委員会	〒328-8686 栃木市万町 9-25	0282-21-2462 教育総務課教育総務係	①ゆめ応援奨学金 (貸与・無利子) ②住まいる奨学金 (貸与・無利子) ③とちぎ吾一奨学金 (給付)	①②③R5年11月以降予定 市広報紙・ホームページ・市内 学校長あて募集依頼
6	佐野市 教育委員会	〒327-8501 佐野市高砂町1	0283-20-3106 教育総務課総務係	佐野市奨学金 (貸与・無利子)	R5.11月頃/ 市広報紙・市ホームページ 掲載、安足学区内高校へ 募集要項配布
7	鹿沼市 教育委員会	〒322-8601 鹿沼市今宮町 1688-1	0289-63-2234 教育総務課総務政策係	①鹿沼市奨学金 ②鹿沼市高等学校等 入学準備金 (全て貸与・無利子)	①R6.1月~3月 ②R6.2月/広報かぬま・ 鹿沼市公式ホームページ掲載。 市内各中・高校に募集要項配布
8	日光市 教育委員会	〒321-1292 日光市今市本町1	0288-21-5181 学校教育課教育総務係	日光市奨学資金 ①修学資金 ②入学一時金 (貸与・無利子)	①R5.10月上旬~随時募集 ②R5.10月上旬~R6.3月中旬 /市広報誌掲載 市ホームページ掲載

対象者の条件			令和5(2023)年度実績 貸与 / 給付月額(円)	他機関 と併用 の可否	その他 (補足説明等)
住所・所属等	学業成績	収入基準			
①・②・③・ ④すべて 保護者又は これに代わる 人が栃木県内 に住所を有し ていること	<p>評定平均値 (満点5)</p> <p>①・③ 3.0以上 ②大学 4.7以上 医学部 4.0以上 ④ 3.0以上</p>	<p>①(大学)・③ 日本学生支援機構 第二種奨学金の基 準に準ずる</p> <p>①(高校)・④ 日本学生支援機構 の第一種奨学金か ら第二種奨学金へ の所得基準の緩和 率を、従来の所得 基準に適用</p> <p>②【①(大学)・③】 と同基準(予定)</p>	<p>① 高校 国公立 18,000 私立 30,000</p> <p> 大学 自宅 30,000 自宅外 38,000</p> <p>② 青木 4年制大学 50,000 医学部 100,000</p> <p>③ 大学等入学一時金 500,000以内</p> <p>④ 高校等入学一時金 国公立 50,000 私立 100,000</p>	一部可	<p>・旧日本育英会高校奨学金 事業を、当会へ事務移管 (平成17年度入学生から)</p> <p>・高校奨学金については、 緊急採用制度あり</p> <p>・高校等入学予定者を対象と した入学一時金制度を創設 (平成22年度入学者から)</p>
生計を維持 する者が 県内在住	基準なし	<p>①生活保護世帯 ②市町村民税 非課税・減免世帯 ③県の定める基準 額の1.5倍以下</p>	<p>国公立 自宅通学 18,000 自宅外通学 23,000</p> <p>私立 自宅通学 30,000 自宅外通学 35,000</p>	一部可	<p>・貸与希望者は、学校を通して毎年 度申請書を提出 / ・令和5年度実績 欄及び現在の貸与人数欄⇒令和4年 度の人数を記載(令和5年度につい ては、6月募集のため)</p>
①・②・④ 市民の被扶養者 ③市民 (入学する者の 保護者)	<p>①総合評価(A~D ランク)Cランク以上</p> <p>②総合評価(A~D ランク)Cランク以上</p> <p>③学業成績優秀 特定基準なし</p> <p>④学業成績優秀 特定基準なし</p>	日本学生支援 機構の基準を 参考に設定	<p>① 高校等 自宅 17,000 自宅外 18,000 大学等 自宅 35,000 自宅外 45,000</p> <p>② 高校等 30,000 大学等 50,000</p> <p>③ 高校等 私立 200,000 以内 大学等 国公立 200,000 以内 大学等 私立 500,000 以内</p> <p>④ 大学等 20,000</p>	①②④ 可 ③否	令和5年度実績 欄及び現在の 貸与人数欄⇒ 令和4年度の 人数を記載 (令和5年度に ついては、現在 実施中のため)
① 保護者が1年 以上市在住 ② 保護者が1年 以上市在住 ③ 交通被害者	<p>① 学力優秀 品行方正</p> <p>② 学力優秀 品行方正</p> <p>③ 基準なし</p>	<p>① 特定基準なし ② 特定基準なし ③ 特定基準なし</p>	<p>① 高校・専修(高等) 15,000 大学・専修(専門)・短大 30,000 50,000</p> <p>② 大学・短大 30,000 50,000</p> <p>③ 小学 6,000・中学 8,000・高校・高専 10,000</p>	①・② 一部可 ③可	①貸与額選択制、緊急 在学採用制度あり(大 学生等)②貸与額選択 制(大学生等)、希望 により年額貸与あり
①・② 市内の学校に進学 または在学する方、 または扶養者が同じ 6ヶ月以上居住する方 ③ 市に6ヶ月以上居住 する、令和6年4月に 進学予定の方	<p>①・② 学業成績が優秀 で、修学の意欲があり 品行方正である方</p> <p>③ 学業人物とも優秀で、 市内高等学校長または 特別支援学校長の推薦を 受けた方</p>	<p>①・②日本学生 支援機構第一種 奨学金の基準を 参考に設定</p> <p>③支給額算定 基準額(日本 学生支援機構) 10万円未満</p>	<p>① 高校・高専・専修(高等) 12,000 大学・専修(専門) 自宅 30,000 " " 自宅外 40,000</p> <p>② 大学・高専(4・5年)・専修(専門) 20,000</p> <p>③ 大学・高専(4・5年)・専修(専門) 30,000</p>	①貸与は 否、給付 は可 ②可 ③貸与は 可、給付 は不可	③市内の高等学校 ・特別支援学校 高等部より各校 1名ずつ採用
保護者が市に 1年以上住所 を有する者	基準なし	栃木県育英会 の基準を 参考とする	奨学金 大学・短大・専修(専門) 20,000 30,000 40,000 50,000	否	
市内に住所があり 市内等に確実な 保証人がある者	修学の意欲が あり、かつ品行 方正である者	H27年度から 市独自の基準を 設定	①高校・高専・専修学校(高等) 15,000 以内 大学・短大・専修学校(専門) 40,000 以内	可	令和5年度実績欄及び現在の 貸与人数欄⇒令和4年度 の人数を記載。 (令和5年度については 現在実施中のため)
保護者が 市に居住 していること	基準なし	栃木県育英会 の基準を 参考とする	<p>① 修学資金 高校・高専・専修(高等) 自宅 20,000 高校・高専・専修(高等) 自宅外 30,000 大学・短大・専修(専門) 自宅 40,000 大学・短大・専修(専門) 自宅外 50,000</p> <p>② 入学一時金 高校・高専・専修(高等) 100,000 以内 大学・短大・専修(専門) 300,000 以内</p>	可	①貸与額選択制 ②早期貸与あり

番号	実施主体 の名称	所在地	電話番号	事業の名称 (貸与・給付等の別) (有利子・無利子の別)	R6(2024)年度採用者募集 予定時期／PR方法
9	小山市 教育委員会	〒323-8686 小山市中央町 1-1-1	0285-22-9644 教育総務課	①小山市奨学金 ②おやまふるさとみらい奨学金 (貸与・無利子)	R6.2.1～3.15/ 市広報ならびにホームページに掲載。 市内中学校・近隣高校に募集要項等送付
10	真岡市 教育委員会	〒321-4395 真岡市荒町 5191	0285-83-8180 学校教育課総務係	①真岡市修学資金貸付金 ②真岡市入学資金貸付金 (貸与・無利子)	R6.1月上旬～3月中旬/ 市広報誌・ホームページ掲載市内中学校 ・県内、近県各高校に募集要項を配布
11	大田原市 教育委員会	〒324-8641 大田原市本町 1-4-1	0287-23-3111 教育総務課	大田原市奨学金 (貸与・無利子)	R6.2月中旬～3月中旬/ 市広報紙・ホームページに掲載。県北 高校・市内中学校に募集要項等を 配布
12	公益財団法人 矢板市育英会	〒329-2165 矢板市矢板106-2 (教育委員会内)	0287-43-6217 教育総務課	①矢板市育英会奨学金 (貸与・無利子) ②矢板市育英会奨学金 (給付)	R5.11月中旬～R6.3月上旬/ 市広報紙・ホームページ掲載 市内各中・県内各高校に募集要項配布
13	那須塩原市 教育委員会	〒329-2792 那須塩原市 あたご町2-3	0287-37-5231 教育総務課総務係	那須塩原市奨学資金 ①国内進学：一般枠(給付) ②国内進学：医療系等枠(給付) ③国内進学 (貸与・無利子) ④海外留学 (給付) ⑤海外留学 (貸与・無利子)	①～④ → R5.9月下旬 ～R5.11月下旬 ⑤ → R5.8月中旬 ～R5.11月下旬/ 市広報、ホームページ掲載
14	さくら市 教育委員会	〒329-1492 さくら市喜連川 4420-1	028-686-6620 学校教育課総務係	さくら市・斎藤奨学資金 (貸与・無利子)	R6.2.1～28/ 市広報紙及びホームページ掲載。 市内中学・塩谷地区内高校へ 募集要項送付
				さくら市給付型奨学金 (給付)	R6.2.1～28/ 市広報紙及びホームページ掲載。 塩谷地区内高校へ 募集要項送付
15	那須烏山市 教育委員会	〒321-0595 那須烏山市大金 240	0287-88-6222 学校教育課総務教育グループ	那須烏山市奨学金 (給付)	R5.12月上旬～R6.1月中旬/ 市広報誌及びホームページ掲載。市内 中学校・高校に募集要項等を配布
16	下野市 教育委員会	〒329-0492 下野市笹原26	0285-32-8917 教育総務課	下野市奨学金 (貸与・無利子)	R5.11月～12月上旬/ 市広報誌、ホームページ掲載 市内中学校、高校、近隣高校 に募集要項等配布
17	益子町 教育委員会	〒321-4293 益子町益子2030	0285-72-8861 学校教育課庶務管理係	益子町奨学資金 (貸与・無利子)	R6.1月～3月/ 町広報紙、ホームページ掲載。郡内高校・ 町内中学校へ募集要項を配布
18	茂木町 教育委員会	〒321-3531 茂木町茂木151	0285-63-3337 生涯学習課	茂木町奨学基金 (貸与・無利子)	R6.1月～3月/ 町広報紙・町ホームページ掲載。近隣 高校・町内中学校へ募集要項等配布
19	市貝町 教育委員会	〒321-3493 市貝町市埜 1280	0285-68-1119 こども未来課学校教育係	市貝町奨学金 (貸与・無利子)	R6.1月～R6.3月/ 町広報誌・町HP掲載。近隣高校 及び町内中学校に募集要項等を配布
20	芳賀町 教育委員会	〒321-3392 芳賀町祖母井 1020	028-677-6098 学校教育課学校管理係	芳賀町奨学資金 (貸与・無利子)	R6.2月～3月/ 町広報誌・町ホームページ掲載 町内中学校、近隣高校に要項等配布

対象者の条件			令和5(2023)年度実績 貸与 / 給付月額(円)	他機関 と併用 の可否	その他 (補足説明等)
住所・所属等	学業成績	収入基準			
市民の 被扶養者	基準なし (選考順位 の参考)	基準なし (選考順位 の参考)	① 高校・高専(1~3年)・専修(高等) 自宅 10,000 自宅外 12,000 大学・短大・高専(4・5年)・専修(専門) 自宅 25,000 自宅外 30,000 海外の大学・短大 50,000 ② 大学・短大・専修(専門) 20,000	① 否 ② 可	海外の大学又は 短期大学の奨学 生は、随時募集
・市に1年以上 住所がある者	評定平均値 (満点5) 3.0 以上	栃木県育英会 の基準に 準ずる	① 高校・高等専門学校 20,000 大学・専修学校等 40,000 ② 大学・専修学校等 (年額) 300,000	否	
市民の 被扶養者	日本学生 支援機構の 基準を準用	日本学生 支援機構の 基準を準用	① 高校・高専 自宅 12,000 ② 大学・短大 自宅 20,000 ③ " 自宅外 40,000 ④ " 自宅外 60,000	①②③は可 ④は否	
保護者が 市内に居住	①評定平均値 (満点5) 3.0 以上 ②評定平均値 (満点5) 4.0 以上	会制定の基準 額以下⇒特別 の事情は考慮	①高校・高専 1~3年 15,000 大学院・大学・高専(4・5年) 30,000 医療福祉関係専修学校専門課程 } ②高専・専修学校(専門)・短大・大学・大学院 一時金 200,000	一部可	②)については ①)との併用可
市内に住所を 有する者 (保護者又は これに代わる 者を含む。)	学業優秀で品行方正な者。 ただし、給付の①、④に ついでに、次の条件も含む。 ①④評定平均値(満点5) 4.5以上	①②: 日本学生支援機構 第一種奨学金の基準に準 ずる ③④⑤: 日本学生支援機 構第二種奨学金の基準に 準ずる	① 大学・短大 (1人1回限り) 200,000 ② 医療系等の大学・短大 (1人1回限り) 200,000 ③ 高校・高等専門学校 18,000 大学・短大・専修学校(専門) 30,000又は50,000 ④ 海外の大学・短大 (1人1回限り) 200,000 ⑤ 海外の大学・短大 30,000又は50,000	可	③⑤)において貸与 額選択制(大学等) の対象の者は、給 付型と貸与型の併 用も可
市民の 被扶養者	評定平均値 (満点5) 3.5 以上	栃木県育英会 の基準に 準ずる	高校・専修学校(高等) 15,000 高専・専修学校(専門)・短大 30,000 大学・大学院 30,000	否	
市民の 被扶養者	評定平均値 (満点5) 3.5 以上	栃木県育英会 の基準に 準ずる	短大・大学・大学院 入学金相当額(1人30万円を限度とする)	否	ただし、さくら市 ・斎藤奨学資金 との併用は可
本人又は 保護者が 市内に居住	評定平均値 (満点5) 3.0 以上	栃木県育英会 の基準に 準ずる	高校 年額 100,000 短大等 年額 200,000 大学 年額 200,000	給付 以外可	
保護者が市に 1年以上住所 を有する方	優秀で修学の 意欲があり、 品行方正な方	栃木県育英会 の基準に 準ずる	高校等 修学資金 20,000 入学一時金 100,000 20,000 利用なし 大学等 30,000 500,000 30,000 利用なし 40,000 300,000 40,000 利用なし 50,000 —	否	入学一時金は、修学 資金との併用のみ可 ただし、修学資金 月額5万円貸付の 方は、入学一時金の 貸付はできません
町内に住所 を有する者	学力優秀者	栃木県育英会 の基準に 準ずる	高 校 10,000 大 学 20,000	可	
町内に住所 を有する者	評定平均値 (満点5) 3.0 以上	栃木県育英会 の基準に 準ずる	高校・専修学校(高等) 15,000 高等専門学校 20,000 短大・大学・専修学校(専門)・大学院 30,000	可	
町内に住所 を有する者	評定平均値 (満点5) 3.0 以上	栃木県育英会 の基準に 準ずる	高校・高等専門学校 10,000 以内 大学・専修学校(専門) 20,000 以内	可	
町内に1年 以上住所を 有する者	評定平均値 (満点5) 3.0 以上 ボーツ文化優秀者	経済的に修学 が困難な者	高校・専修学校(高等) 20,000 以内 高等専門学校 30,000 以内 大学・専修学校(専門) 40,000 以内	可	返還について 町内在住者で世帯に滞納がない 方に対して、返還額を最大で 貸与額の2分の1に減額する

番号	実施主体 の名称	所在地	電話番号	事業の名称 (貸与・給付等の別) (有利子・無利子の別)	R6(2024)年度採用者募集 予定時期 / PR方法
21	壬生町 教育委員会	〒321-0292 壬生町大字壬生甲 3841-1	0282-81-1870 学校教育課庶務係	壬生町奨学資金 (給付)	R6.1月～2月末/ 町内中学校に推薦依頼 町広報誌及び公式ウェブサイト掲載
22	野木町 教育委員会	〒329-0195 野木町丸林 571	0280-57-4181 こども教育課庶務管理係	野木町奨学資金 (給付)	R5.10月頃/ 町広報誌、ホームページ掲載 近隣地区高校へ募集要項送付
23	塩谷町 教育委員会	〒329-2441 塩谷町船生 989-1	0287-48-7501 学校教育課庶務管理担当	塩谷町奨学資金 (貸与・無利子)	R5.11月～R5.12月頃/ 町内中学校及び近隣地区高校へ 募集要項等を配布 町広報誌・ホームページ掲載
24	那須町 育英会	〒329-3292 那須町寺子丙3-13 (教育委員会内)	0287-72-6922 学校教育課庶務管理係	那須町育英会奨学資金 (貸与・無利子)	R5.10月～R6.2月頃/ 町広報紙・ホームページ掲載。町内中学校 及び隣接市町の高校へ募集要項配布
25	那珂川町 教育委員会	〒324-0692 那珂川町馬頭 555	0287-92-1124 学校教育課学校管理係	那珂川町奨学資金 (貸与・無利子)	R5.11月～12月/ 町広報誌・ホームページ掲載。町内中学校 及び近隣市町の高校へ募集要項配布
				那珂川町菊池俊男奨学資金 (給付)	R5.11月～12月/ 町広報誌・ホームページ掲載。町内中学校 及び近隣市町の高校へ募集要項配布
26	公益財団法人 下野奨学会	〒320-8686 宇都宮市昭和 1-8-11 (株)下野新聞社内	028-625-1565	①下野奨学会一般奨学資金(給付) ②下野奨学会交通遺児奨学資金(給付) ③下野奨学会特別奨学資金(給付)	R5.9.1～12月上旬/ 県内全中学校に募集要項 等を配布
27	学校法人 作新学院	〒320-8525 宇都宮市一の沢 1-1-41	028-648-1811(代) 作新学院高等学校	創立者船田兵吾記念奨学資金 (給付)	入学試験時・各学年終了時/ 中等部・高校募集要項に提示
28	三菱UFJ 信託銀行(株) リテール受託 業務部	〒164-0001 東京都中野区中野 3-36-16	公益信託課	公益信託小平グループ 交通遺児育英奨学基金 (給付)	R5.12月～R6.5月/ 県内中学校・高校・大学等に 募集要項配布
29	みずほ信託銀行(株) 個人業務部信託 業務開発チーム	〒100-8241 東京都千代田区丸の内 1-3-3	03-6631-7640(ダイヤル) 個人業務部信託業務開発チーム	公益信託松下ハツヨ交通 遺児育英奨学基金(給付)	R6.4.1～5.31/ 県内各高校に募集要領を送付
		同上又は 〒329-0617 上三川町上蒲生120 上三川町教育委員会教育総務課学校教育係 0285-56-9156		公益信託上三川町ふるさと 人材育成奨学基金(給付)	R6.5.6～5.27/ 上三川町ホームページ

対象者の条件			令和5(2023)年度実績 貸与 / 給付月額(円)	他機関 と併用 の可否	その他 (補足説明等)
住所・所属等	学業成績	収入基準			
町内居住者	良好な者	経済的に修学 困難な者	県立高校(年額) 50,000 私立高校(年額) 100,000	可	
本人又は本人 の生計維持者 が3年以上 町内に居住	評定平均値 (満点5) 概ね3.0以上	住民税の所得 割が非課税	大学・短大・専修(専門課程) 高専4・5年、専攻科 } 20,000	可	
町に6ヶ月以上 居住する者	学力優秀者	栃木県育英会 の基準に1.3 を乗じた額	高 校 15,000 以内 大学・専修学校(専門) 80,000 以内	可	
町内に6ヶ月 以上居住する者	評定平均値 (満点5) 3.0 以上	栃木県育英会 に準ずる	(月額貸与) 高校又は高等専門学校 15,000 短大、大学又は専修学校 30,000 (一時金) 高校又は高等専門学校 300,000以内 短大、大学又は専修学校 500,000以内 (月額貸与と一時金の併用) 貸与限度額(月額貸与額×貸与期間)から 一時金を差引いた額を必要月数で按分した額	可	
町内に住所 を有する者	中・高1、2年生 の成績評定の平均 値が3.0程度以上の者	経済的理由により 修学が困難な者	高 校 13,000 大学・短大・専修(専門) 30,000	否	給付型奨学金と の併用は可
	中・高1、2年生 の成績評定の平均 値が3.5程度以上の者	経済的理由により 修学が困難な者	高 校 10,000 大 学 25,000	可	
県内高校進学者 県内在住者	評定平均値 (満点5) 3.0 以上	税込み世帯年収 420万円未満	栃木県内公私立高校(全日制) ①・②ともに 20,000 高校入学時入学準備金 50,000 (いずれも給付) 記念品贈呈 ③ 高校入学時 150,000 高校卒業時 50,000 (いずれも給付)	否	
作新学院 高等学校・ 中等部生徒	成績優秀で 勉学意欲 旺盛な者	なし	・高校 奨学生 A → 入学時 240,000免除 授業料等 38,000 3年間給付 奨学生 B → 入学時 240,000免除 授業料等 40,000 3年間給付 奨学生 C → 入学時 240,000免除 授業料 33,000 1年間給付 奨学生 D → 入学時 240,000免除 授業料等 40,000 1年間給付 奨学生 E → 入学時 240,000免除 授業料等 7,000 1年間給付 奨学生 F → 入学時 240,000免除 授業料等 5,000 1年間給付 奨学生 G → 授業料 33,000 3年間給付 ----- ・中等部 奨学生 1 → 入学時 240,000免除 月 30,000 1年間給付 奨学生 2 → 月 30,000 1年間給付 奨学生 3 → 月 10,000 1年間給付	可	
県内居住者、 県内出身者の 交通遺児	学校の推薦 を受けた者	なし	高 校 20,000 大 学 等 30,000 (予定) 高校入学後の初回給付時に入学祝い金 30,000 高校卒業年次に卒業準備金 50,000	可	
県内在住の 交通遺児	優秀かつ 品行方正の者	経済的理由に より修学困難な者	<R5.6月に決定> 高 校 給 付 20,000	貸与は 可	
上三川町 出身者	学校の推薦 を受けた者	経済的理由に より修学困難な者	<R5.6月に決定> 大学院・大学・専修学校(専門) 年額 200,000	可	

番号	実施主体 の名称	所在地	電話番号	事業の名称 (貸与・給付等の別) (有利子・無利子の別)	R6(2024)年度採用者募集 予定時期／PR方法
30	栃木県 社会福祉 協議会	〒320-8508 宇都宮市若草 1-10-6 とちぎ福祉プラザ内	028-622-0524 生活支援部福祉資金課	生活福祉資金 (貸与・無利子)	随時募集/ 県内市町社会福祉協議会
31	公益 財団法人 野澤一郎 育英会	〒321-4331 真岡市白布ヶ丘 24-1 真岡高校内	0285-82-3413	①野澤一郎育英会奨学金 ②スポーツ振興援助資金 ③文化芸術振興援助資金 (給付)	①R6.5月中旬/該当高校に 適格者の推薦を依頼 ②R6.9月/県高体連に推薦を 依頼 ③R6.12月/県高文連に推薦を 依頼
32	公益 財団法人 紫塚 奨学団	〒324-0058 大田原市紫塚 3-2651 大田原高校内	0287-22-2042 事務局	①紫塚奨学団奨学金 (貸与・無利子) ②紫塚奨学団奨学金 (給付)	R5.9.1~R5.10.31/ ホームルームで説明
33	公益 財団法人 青木 周蔵記念 育英会	〒325-0051 那須塩原市豊町 6-1 黒磯高等学校内	0287-62-0101	青木周蔵記念奨学金 (貸与・無利子)	R5.11.1~30/ 生徒・保護者に募集要項を配布
34	一般財団法人 須賀川教育 振興会	〒324-0212 大田原市須佐木53 大田原市須賀川出張所内	0287-57-0246	須賀川教育振興会奨学金 (給付)	R5.12~R6.2/ 黒羽中学校長に依頼
35	公益 財団法人 三好園	〒327-0317 佐野市田沼町 362	0283-62-5497	公益財団法人三好園 奨学育英資金 (貸与・無利子)	進学先決定次第~R6.3.31/ 当園ホームページに掲載。 栃木県内の高校へ募集要項等 を配布
36	公益 財団法人 駒形 育英会	〒327-0525 佐野市あくど町 4201 駒形石灰工業株式会社内	0283-85-2484	駒形育英会奨学金 (給付)	R5.12月上旬 佐野市内の中学校及び 高校に募集要項を送付
37	学校法人 永井学園	〒327-0501 佐野市葛生東 2-8-3	0283-86-2511 青藍泰斗高等学校	①スポーツ・文化特待奨学金 ②兄弟姉妹奨学金 ③永井学園奨学金 ④学業特待生徒奨学金 (給付)	①入試出願期 ②入学手続期 ③当年度の学業成績により年度 奨学金を決定 ④入試後に決定/ ①中学校及び保護者に通知 ②校内で通知
38	公益 財団法人 飯塚毅 育英会	〒320-8644 宇都宮市鶴田町 1758 (株)TKC内	028-649-2121	飯塚毅育英会大学奨学金 (給付)	R5.12月上旬/ 県内高校及び特別支援学校 高等部への募集要項配布及び 学校訪問。県内大学への募集 要項配布。ホームページ、 ポスター、下野新聞広告、 学事録への広告
				飯塚毅育英会海外 留学支援奨学金 (給付)	R5.6月下旬~7月上旬/ 全国の大学への募集要項 配布。ホームページ、下野新聞 広告、ポスター、全国の大学 へのメール、学事録への広告

対象者の条件			令和5(2023)年度実績 貸与 / 給付月額(円)	他機関 と併用 の可否	その他 (補足説明等)
住所・所属等	学業成績	収入基準			
県内居住者	なし	低所得世帯	<修学費> 高校 35,000 高専・短大(専修学校) 60,000 大学 65,000 <就学支度金> 500,000	他制度 優先	
①県内高校 卒業生 ②③ 県内高校 在学学生	①指定の 大学入学者	なし	(すべて一時金) ①大学生(短大を除く) 300,000 ②③ 団体(成績・人数による) 50,000~500,000 個人(成績による) 10,000~50,000	可	「現在の貸与給付 人数」欄には、現在 までの累計及び 直近の人数を()に 記載
大田原高校 在学・卒業生	①成績優秀者 ②なし	①なし ②経済的支援 が必要と認め られる者	① 高校 7,000 大学 30,000 大学院 20,000 ② 大学1年生 一括 400,000	可	
黒磯高校 卒業生	学習成績 評定平均値 3.5以上	なし (学資支弁 困難者)	大 学 25,000	可	
旧黒羽町内 居住者	平均3.0以上	所定の収入基準	① 高 校 11,000 ② 大 学 等 17,000	可	短大・大学・ 専修学校も可
栃木県内の高等学校を卒業 または卒業見込みの者で 令和6年4月に4年制以上 の大学に進学を希望する者	評定平均値 (満点5) 4.0以上	なし	大 学(短大を除く) 30,000	可	
佐野市に住所を 有する者の子弟 及びこれに準 ずる者	品行学業に 優れた者	経済的支援が 必要と認め られる者	高 校 5,000 円 短大・高等専門学校 6,000 円 大 学 7,000 円	可	
青藍泰斗高等 学校在学学生	①向学心に富み文化・ スポーツに優れる ②特になし③成績優秀 生徒④学業に優れ将来 大学を目指す	なし	① 高校 33,000 16,500 ② 入学金半額 75,000 ③ 高校 33,000 16,500 ④ 高校 33,000 16,500	可	
・令和6年3月に栃木県内 の高等学校、又は特別支援 学校高等部を卒業見込みの 人で、令和6年4月に 4年制以上の大学に 進学を希望する人 ・栃木県内の大学 又は大学院に在籍する 外国人留学生	「学習成績の 評定平均値」 4.3以上、特別 支援学校高等部 にあつては校長 がそれに相当 する学力がある と認めた人	経済的理由に より修学が困 難であると認め られる者	・奨学金 50,000 ・入学支援金 一時金 100,000 新規採用年度の1月1日現在、 ひとり親家庭又は、それに準ずる 境遇にある者で、特に経済的支援 を必要とする者	可	給付期間について ・4年以内 ・外国人留学生に ついては、大学院の 修学期間も含め、 4年間を限度に、 30歳に達する年度の 前年度まで
・栃木県内の高等学校、又 は特別支援学校高等部を 卒業した者で、原則として、 大学の3学年次以上又は 大学院に在学し、将来良識 ある社会人・国際人として の活躍が期待できる30歳 未満の人	大学又は大学院 での成績が優秀 で、在籍する 大学の学長又は 学部長が推薦 する人	海外留学のため 経済的援助が 必要であると 認められる者	① 大学に在学する者 600,000 (年額) ② 大学院修士課程又は 博士課程1・2年次に在学する者 800,000 (年額) ③ 大学院博士課程3年次以上に在学する者 1,000,000 (年額)	可	令和5年9月以降から 9か月以上、研究を 目的として外国の大学 に在籍することが決定 又は内定若しくは予定 している人

母子父子寡婦福祉資金(修学・修業・就学支度)貸付限度額(月額)

令和5(2023)年4月1日から適用

履修種別			就学支度	修学					備考			
				1年	2年	3年	4年	5年				
就 学 支 度 資 金	就学支度	小学校		64,300						(所得税非課税)		
		中学校		81,000								
	高等学校	国公立	自宅	150,000	27,000	27,000	27,000					
			自宅外	160,000	34,500	34,500	34,500					
		私立	自宅	410,000	45,000	45,000	45,000					
			自宅外	420,000	52,500	52,500	52,500					
	高等専門学校	国公立	自宅	410,000	31,500	31,500	31,500	67,500	67,500			
			自宅外	420,000	33,750	33,750	33,750	76,500	76,500			
		私立	自宅	580,000	48,000	48,000	48,000	98,500 (89,000)	98,500 (89,000)			
			自宅外	590,000	52,500	52,500	52,500	115,000 (102,500)	115,000 (102,500)			
	短期大学	国公立	自宅	410,000	67,500	67,500						
			自宅外	420,000	96,500 (86,500)	96,500 (86,500)						
		私立	自宅	580,000	93,500 (86,500)	93,500 (86,500)						
			自宅外	590,000	131,000 (110,500)	131,000 (110,500)						
	修学資金	専修学校	一般課程	国公立	自宅	150,000	52,500	52,500				
				自宅外	160,000	52,500	52,500					
			私立	自宅	150,000	52,500	52,500					
				自宅外	160,000	52,500	52,500					
		高等課程	国公立	自宅	150,000	27,000	27,000	27,000				
				自宅外	160,000	34,500	34,500	34,500				
私立			自宅	410,000	45,000	45,000	45,000					
			自宅外	420,000	52,500	52,500	52,500					
専門課程		国公立	自宅	410,000	67,500	67,500						
			自宅外	420,000	78,000 (77,500)	78,000 (77,500)						
		私立	自宅	580,000	89,000 (84,500)	89,000 (84,500)						
			自宅外	590,000	126,500 (108,500)	126,500 (108,500)						
大学	国公立	自宅	410,000	71,000 (69,500)	71,000 (69,500)	71,000 (69,500)	71,000 (69,500)					
		自宅外	420,000	108,500 (92,500)	108,500 (92,500)	108,500 (92,500)	108,500 (92,500)					
		私立	自宅	580,000	108,500 (95,000)	108,500 (95,000)	108,500 (95,000)	108,500 (95,000)				
			自宅外	590,000	146,000 (121,000)	146,000 (121,000)	146,000 (121,000)	146,000 (121,000)				
	大学院	国公立	修士課程	380,000	132,000	132,000						
			私立	590,000	132,000	132,000						
		国公立	博士課程	380,000	183,000	183,000	183,000					
			私立	590,000	183,000	183,000	183,000					
修業資金	修業施設	自宅	272,000	68,000	68,000							
		自宅外	282,000	68,000	68,000							

※括弧内:前年所得682万円超えの場合

※新制度による授業料等減免及び給付型奨学金の支援を受けるときは、就学支度資金や修学資金の貸付限度額から新制度による授業料等の減免額や給付型奨学金の給付額を控除した額を限度として貸付を行います。

公益財団法人栃木県育英会事務局

〒320-8501 宇都宮市塙田 1-1-20

 028-623-3459